



## DIVERSECITY を重視しよう

寸描 メトロバンクーバー地域で活躍するリーダーの  
人種的多様性

エグゼクティブサマリー

2011年7月

DIVERSECITY COUNTS:  
A SNAPSHOT OF DIVERSITY IN LEADERSHIP IN METRO VANCOUVER

COVER PHOTOGRAPHY: MARK MCHOLM

THIS PROJECT IS A COLLABORATION OF SPARC BC AND THE DIVERSITY INSTITUTE IN MANAGEMENT AND TECHNOLOGY AT RYERSON UNIVERSITY. FUNDING FOR THE PROJECT IS PROVIDED BY THE GOVERNMENT OF CANADA AND THE PROVINCE OF BRITISH COLUMBIA.

© JULY 2011

SOCIAL PLANNING AND  
RESEARCH COUNCIL OF BC  
4445 NORFOLK STREET  
BURNABY, BC V5G 0A7

WWW.SPARC.BC.CA  
INFO@SPARC.BC.CA  
TEL: 604-718-7733

SPARC BC OFFICES ARE LOCATED  
WITHIN THE TRADITIONAL TERRITORY  
OF THE COAST SALISH PEOPLE.



## プロジェクトの概要

これは、メトロバンクーバー地域で高官・重役・幹部などの要職を始めとする指導的立場で活躍する「ビジブルマイノリティ」の人数に関する調査研究の成果をまとめたものです。本研究では、議会、学校教育現場、中等後教育機関、政府諸官庁、非営利団体、地方自治体、警察署、法人など諸部門に亘って調査・分析を行いました。

調査に用いた方法は、ライヤーソン大学付属の多様性研究所が手掛けたDiverseCity Counts: A Snapshot of Diversity in the Greater Toronto Area [DiverseCityを重視：寸描 グレータートロント地域の人種的多様性]という課題の研究をモデルとして実施しました。

本調査研究では、ビジブルマイノリティの占める割合と人口が最も多いメトロバンクーバー地域のリッチモンド、バーナビー、バンクーバー、サレー、コキトラムの5つの都市を中心に取りあげました。この5つの都市の人口は合わせてほぼ150万人で、これはメトロバンクーバー全体の人口の約70%に相当し、このうちビジブルマイノリティはこの5都市の総人口の半分強(51%)を占めています。各自の専門分野で要職についている地元のビジブルマイノリティの人々のサクセスストーリーも数多くあります。本プロジェクトの一環として、研究チームは当地域で活躍するリーダー諸氏にインタビューし、成功への秘訣の披露とリーダーを目指す人へのアドバイスを求めました。調査研究報告書ではサクセスストーリーも紹介しています。

メトロバンクーバー地域内には、多様性の支持を組織目標として掲げる企業や組織も多く、毎年開催されるコンテストでは多様性においてカナダのベスト・エンプロイヤーとして認識されている組織もあります。また本研究報告書には、様々な文化を背景として持つ人々をより温かく迎え入れ、インクルーシブな職場や管理体制づくりに着手している地元の組織や企業のケーススタディも含まれています。さらに多様性管理の分野の最新の傾向から引き出されたベストプラクティス(最優良事例)の要旨も収録されています。

---

1 カナダ雇用均等法では、ビジブルマイノリティを「先住民を除く人種で、白色人種または白人以外の人々」(カナダ公共サービス委員会、2011年)と定義している。具体例として、中国系、南アジア系、アフリカ系、フィリピン系、ラテンアメリカ系、東南アジア系、アラブ系、西アジア系、韓国系、日系、混血などが挙げられる。

## メトロバンクーバー地域で要職についているビジブルマイノリティ

部門	分析した人数	ビジブル マイノリティの リーダー数	ビジブル マイノリティの リーダーの比率	ビジブル マイノリティの 部門別平均比率
<b>選出議員</b>				<b>26%</b>
教育委員会評議員	33	10	30%	
市会議員	46	10	22%	
州会議員	40	10	25%	
国会議員	19	6	32%	
<b>公的部門幹部</b>				<b>7%</b>
自治体・地域組織の幹部	29	2	7%	
警察署上級幹部	25	2	8%	
<b>企業部門</b>				<b>10%</b>
取締役会	372	30	8%	
上級幹部	537	59	11%	
<b>ボランティア部門(非営利)</b>				<b>13%</b>
理事会	275	28	10%	
上級幹部	134	27	20%	
<b>教育</b>				<b>12%</b>
学区				
教育長	3	0	0%	
校長・副校長	485	53	11%	
カレッジ				
理事会	41	8	20%	
幹部	20	2	10%	
総合大学				
理事会	73	12	16%	
上級幹部	28	2	7%	
<b>政府官公庁</b>				<b>11%</b>
BC州官公庁&委員会	114	13	11%	
<b>分析したリーダーの合計数</b>	<b>2274</b>	<b>274</b>	<b>12%</b>	<b>12%</b>

## 惜しまれる好機：リーダーシップでビジブルマイノリティを代表する人数の比率が不十分な実態

メトロバンクーバー地域で要職に就いているビジブルマイノリティの数は、比率的にビジブルマイノリティの人口を十分に反映した数ではありません。前ページの表が示す通り、調査対象となったリーダー2274人のうち、ビジブルマイノリティが占める割合は12%に止まっています。

ビジブルマイノリティの比率が最も高い部門は選出議員の部門で、議員全体の26%を構成しています。次に高いのはボランティア組織の部門で、要職に就く13%がビジブルマイノリティです。

選出議員の部門をさらに細かく分けると、比率が最も高いのは連邦議員 (MP) で、ビジブルマイノリティ出身者が32%を占めています。それに対し教育委員会評議員が30%、州会議員 (MLA) 25%、市会議員22%となっています。

調査した公共サービス部門のうち、要職に就いている7%がビジブルマイノリティ出身者です。市役所や地方自治体政府についてもやはり7%がビジブルマイノリティで、警察全般に関してはその割合が8%となっています。

本プロジェクトで調査対象となった大企業では、要職についているビジブルマイノリティの構成比率は10%です。上級幹部職に就くビジブルマイノリティの比率は11%で、一般的な要職に就いている人の割合よりいくばくか高い数字を示していますが、取締役会だけに限ってみるとその比率は8%となっています。

調査した大規模なボランティア部門の組織 (例、非営利団体、慈善団体、基金) では、要職についているビジブルマイノリティは全体の13%を構成しています。上級幹部職に就くビジブルマイノリティの比率 (20%) は、理事会役員の構成比率 (10%) と比べると高くなっています。

教育部門では、ビジブルマイノリティの全体の構成比率は12%となっています。この調査に含めたカレッジでは、理事会役員の20%、上級幹部職の10%がビジブルマイノリティ出身者で占められています。メトロバンクーバー地域にある総合大学では、理事会役員の16%が、そして上級幹部職の7%がビジブルマイノリティ出身者で占められています。学区内の学校教育現場では、校長・副校長の11%がビジブルマイノリティで構成されています。

本プロジェクトでは州政府の主要な委員会や官公庁などの公的機関の役員任命に関しても調査したところ、11%がビジブルマイノリティ出身者で占められています。

## 多様性のあるリーダーシップのメリットと前向きな変化をもたらす発想

リーダーシップにおける多様性は、カナダ人の政治、経済、社会生活に作用する議論に様々な見解を生み出せる効果があります。組織の上層部と従業員の両方に多様性のある組織は、多様性に欠ける組織に比べると、競争上有利であることが本研究の結果として出ています。リーダーシップと雇用の両面で多様性を推進すると以下のような利点があります。

- 組織が才能のある人物を引き寄せ、引き留めておける。
- 取引先や新市場といっそう強力な絆ができる。
- 物事を批判的に考える能力を育成し、イノベーションを推進できる。
- 総合的な財務実績や組織の業績を向上できる。

本プロジェクトでは、ベストプラクティスを検討していく過程で、様々な組織が様々な文化を背景として持つ人々をより温かく迎え入れ、才能ある人物を引き寄せ、引き留めておけるインクルーシブな職場や管理体制づくりに何をすべきかを明らかにすることができました。下記にその体制づくりに欠かせない要素の一部を示します。

- 組織全体で多様性を推進する強い姿勢を打ち出す。
- 多様性について組織的なビジネスケースを作る。
- 採用手順、選考手続きに意識的または無意識的に偏見が入り込んでいないかを見直す。
- 従業員や管理職を対象に多様性の認識に関する研修を実施する。
- リーダーシップの育成と後継者育成計画を支援する。
- 進捗状況と改善の経過をフォローする。



**people. planning. positive change.**

SOCIAL PLANNING & RESEARCH COUNCIL OF BRITISH COLUMBIA  
4445 NORFOLK STREET, BURNABY, BC V5G 0A7

tel: 604-718-7733 fax: 604-736-8697  
[www.sparc.bc.ca](http://www.sparc.bc.ca)